

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- **基本目標** :07活力とにぎわいのあるまち
- **基本的政策** :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- **施策** :01企業内人権教育・啓発の推進

指標名	東近江市企業内人権教育推進協議会加入事業所数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	239
指標の目標値	126事業所	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	商工労政課
関係法令市条例等	東近江市事業所内公正採用選考及び人権啓発推進班要綱		関連計画	東近江市人権施策基本計画、東近江市地域福祉計画		作成者	藤本 慎司
事務事業概要	企業の経営者、従業員等が人権問題に対する正しい理解及び認識を深め、「差別のない明るい職場づくり」が推進されるよう、企業内での人権研修事業を推進します。			予算	会計名	一般会計	
事務事業名	企業内人権啓発推進事業			大事業コード	020000	款項目	050101

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	1 事業所内公正採用選考及び人権啓発事業 ・事業所が実施する人権研修への講師派遣 ・事業所内公正採用選考及び人権に係る啓発企業内人権教育指導員等による啓発事業所訪問（対面による啓発、調査）強調月間（7月）における街頭啓発取組を要する事業所への個別訪問 2 企業内人権教育推進事業 企業内人権教育推進協議会による研修会等の開催	1 事業所内公正採用選考及び人権啓発事業 ・事業所が実施する人権研修への講師派遣 ・事業所内公正採用選考及び人権に係る啓発企業内人権教育指導員等による啓発事業所訪問（対面による啓発、調査）強調月間（7月）における街頭啓発取組を要する事業所への個別訪問 2 企業内人権教育推進事業 企業内人権教育推進協議会による研修会等の開催	1 事業所内公正採用選考及び人権啓発事業 ・事業所が実施する人権研修への講師派遣 ・事業所内公正採用選考及び人権に係る啓発企業内人権教育指導員等による啓発事業所訪問（対面による啓発、調査）強調月間（7月）における街頭啓発取組を要する事業所への個別訪問 2 企業内人権教育推進事業 企業内人権教育推進協議会による研修会等の開催	1 事業所内公正採用選考及び人権啓発事業 ・事業所が実施する人権研修への講師派遣 ・事業所内公正採用選考及び人権に係る啓発企業内人権教育指導員等による啓発事業所訪問（対面による啓発、調査）強調月間（7月）における街頭啓発取組を要する事業所への個別訪問 2 企業内人権教育推進事業 企業内人権教育推進協議会による研修会等の開催
指標の年度目標値	117事業所	120事業所	123事業所	126事業所
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額 586千円 国庫支出金 0千円 県支出金 139千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 447千円	予算額 991千円 国庫支出金 0千円 県支出金 194千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 797千円		
職員数/人件費	正 0.25人 会計任 0.6人 3,397千円	正 0.85人 会計任 0.75人 6,003千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	114事業所	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分																								
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 事業所内公正採用選考及び人権啓発について、対面による啓発と調査を行い、各事業所において継続して研修の機会を持ってもらうことができた。事業所訪問の取組について、人権意識の徹底を図るため、継続して対面による啓発を行う必要がある。		<改善内容> 事業所内公正採用選考及び人権啓発の取組について、対面による啓発を行う。		事業の方向性																								
					現状維持																								
					見直して継続																								
					休止・廃止																								
				完了	資源(財源・人)の配分																								
					事業の方向性と資源の配分の内容																								
					<table border="1"> <tr> <td>財源</td> <td>拡大</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>現状</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>拡大</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>現状</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	財源	拡大				現状	○			削減			人員	拡大				現状	○			削減		
財源	拡大																												
	現状	○																											
	削減																												
人員	拡大																												
	現状	○																											
	削減																												

- **基本目標** :07活力とにぎわいのあるまち
- **基本的政策** :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- **施策** :02企業支援の推進

指標名	利子補給制度の利用件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	11
指標の目標値	176件	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	商工労政課
関係法令市条例等	東近江市小規模企業者小口簡易資金貸付要綱、東近江市新規開業支援資金利子補給要綱、東近江市小規模事業者経営改善資金利子補給要綱			関連計画		作成者	藤本 慎司
事務事業概要	長引く景気の低迷により中小企業の経営は不安定であり、景気の先行きも不安定である中、市内の事業者及び新規起業者の事業経営の安定を図るため、関係機関と連携して金融支援を行います。					会計名	一般会計
						大事業コード	010000
						款項目	070102

令和04年度 事務事業実績 / 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度																								
		1 小規模企業者小口簡易資金の支援 ・小口簡易資金預託金 ・小口簡易資金の貸付 ・小口簡易資金の信用保証料の軽減 ・小口簡易資金の損失補償 2 中小企業信用保険法に基づく認定 ・セーフティネット保証の認定 3 マル経融資の借入者に対する支援 ・小規模事業者経営改善資金融資への利子補給 4 新規開業者支援 ・新規開業に関する融資への利子補給 5 中小企業施策の情報提供 ・経済団体を通じた中小企業向け支援策の情報提供 6 新型コロナウイルス感染症経済対策 ・セーフティネット資金等利子補給金 ・事業継続支援金給付業務	1 小規模企業者小口簡易資金の支援 ・小口簡易資金預託金 ・小口簡易資金の貸付 ・小口簡易資金の信用保証料の軽減 ・小口簡易資金の損失補償 2 中小企業信用保険法に基づく認定 ・セーフティネット保証の認定 3 マル経融資の借入者に対する支援 ・小規模事業者経営改善資金融資への利子補給 4 新規開業者支援 ・新規開業に関する融資への利子補給 5 中小企業施策の情報提供 ・経済団体を通じた中小企業向け支援策の情報提供 6 新型コロナウイルス感染症経済対策 ・セーフティネット資金等利子補給金	1 小規模企業者小口簡易資金の支援 ・小口簡易資金預託金 ・小口簡易資金の貸付 ・小口簡易資金の信用保証料の軽減 ・小口簡易資金の損失補償 2 中小企業信用保険法に基づく認定 ・セーフティネット保証の認定 3 マル経融資の借入者に対する支援 ・小規模事業者経営改善資金融資への利子補給 4 新規開業者支援 ・新規開業に関する融資への利子補給 5 中小企業施策の情報提供 ・経済団体を通じた中小企業向け支援策の情報提供	1 小規模企業者小口簡易資金の支援 ・小口簡易資金預託金 ・小口簡易資金の貸付 ・小口簡易資金の信用保証料の軽減 ・小口簡易資金の損失補償 2 中小企業信用保険法に基づく認定 ・セーフティネット保証の認定 3 マル経融資の借入者に対する支援 ・小規模事業者経営改善資金融資への利子補給 4 新規開業者支援 ・新規開業に関する融資への利子補給 5 中小企業施策の情報提供 ・経済団体を通じた中小企業向け支援策の情報提供																							
指標の年度目標値	146件	156件	166件	176件																								
事業の優先度	A	A																										
事業の財源	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>156,483千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>120,000千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>76千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>26,070千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>10,337千円</td></tr> </table>	決算額	156,483千円	国庫支出金	120,000千円	県支出金	76千円	市債	0千円	その他	26,070千円	一般財源	10,337千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>26,686千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>500千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>17,326千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>8,860千円</td></tr> </table>	予算額	26,686千円	国庫支出金	0千円	県支出金	500千円	市債	0千円	その他	17,326千円	一般財源	8,860千円		
決算額	156,483千円																											
国庫支出金	120,000千円																											
県支出金	76千円																											
市債	0千円																											
その他	26,070千円																											
一般財源	10,337千円																											
予算額	26,686千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	500千円																											
市債	0千円																											
その他	17,326千円																											
一般財源	8,860千円																											
職員数/人件費	正 0.75人 会計任 0.34人 5,273千円	正 0.7人 会計任 0.15人 4,500千円																										

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	63件	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分																								
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者に対し、必要な支援策を講じた。感染症により変化した生活様式に対応するため、経済団体等と連携し中小企業及び小規模企業の経営課題等を抽出し、支援を行う必要がある。		<改善内容> 感染症により変化した生活様式に対応した施策を講じるとともに、感染症収束後の経営発展に向け、中小企業及び小規模企業の支援について、経済団体等と連携し効果的な支援を行う。		<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>事業統合 手段見直</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続	拡大	拡大	現状	縮小	削減	事業統合 手段見直	人員		休止・廃止	拡大		完了	現状			削減	
	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																										
	現状維持	○ 財源																											
	見直して継続	拡大																											
拡大	現状																												
縮小	削減																												
事業統合 手段見直	人員																												
休止・廃止	拡大																												
完了	現状																												
	削減																												

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- **基本目標** :07活力とにぎわいのあるまち
- **基本的政策** :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- **施策** :02企業支援の推進

事務事業名
商工振興対策事業

指標名	利子補給制度の利用件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	422
指標の目標値	176件	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	商工労政課
関係法令市条例等	東近江市商工振興事業補助金交付要綱、東近江市商工会及び商工会議所事業補助金交付要綱、東近江市地場産業需要開拓事業補助金交付要綱		関連計画	東近江市地域福祉計画			
事務事業概要	商工会議所及び商工会の事業を支援することにより、その機能を高め、各地域内の事業者の経営の安定及び商工業の活性化を図ります。また、商業関連イベント等を支援することにより、商業及び地域の活性化を図ります。						
作成者	藤本 慎司						
予算	会計名		一般会計				
	大事業コード		020000				
	款項目		070102				

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度																								
		1 商工会議所及び商工会への支援 ・ 中小企業相談所の運営 ・ 商工会の指導員設置及び指導事業 ・ 商工会地域総合振興事業 ・ 商工会地域イベント事業 2 地場産業需要開拓への支援 ・ 麻織物、木工製品、地酒等 3 創業対策支援事業への支援 ・ 創業塾・起業塾の実施 4 企業連携への支援 ・ 東近江市工業会事業への補助 5 八日市商工会議所事務所等移転支援	1 商工会議所及び商工会への支援 ・ 中小企業相談所の運営 ・ 商工会の指導員設置及び指導事業 ・ 商工会地域総合振興事業 ・ 商工会地域イベント事業 2 地場産業需要開拓への支援 ・ 麻織物、木工製品、地酒等 3 創業対策支援事業への支援 ・ 創業塾・起業塾の実施 4 企業連携への支援 ・ 東近江市工業会事業への補助 6 東近江市経済団体同友会の運営支援	1 商工会議所及び商工会への支援 ・ 中小企業相談所の運営 ・ 商工会の指導員設置及び指導事業 ・ 商工会地域総合振興事業 ・ 商工会地域イベント事業 2 地場産業需要開拓への支援 ・ 麻織物、木工製品、地酒等 3 創業対策支援事業への支援 ・ 創業塾・起業塾の実施 4 企業連携への支援 ・ 東近江市工業会事業への補助 6 東近江市経済団体同友会の運営支援	1 商工会議所及び商工会への支援 ・ 中小企業相談所の運営 ・ 商工会の指導員設置及び指導事業 ・ 商工会地域総合振興事業 ・ 商工会地域イベント事業 2 地場産業需要開拓への支援 ・ 麻織物、木工製品、地酒等 3 創業対策支援事業への支援 ・ 創業塾・起業塾の実施 4 企業連携への支援 ・ 東近江市工業会事業への補助 6 東近江市経済団体同友会の運営支援																							
指標の年度目標値	146件	156件	166件	176件																								
事業の優先度	A	A																										
事業の財源	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>170,592千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>170,592千円</td></tr> </table>	決算額	170,592千円	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	170,592千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>52,091千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>52,091千円</td></tr> </table>	予算額	52,091千円	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	52,091千円		
決算額	170,592千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	0千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	170,592千円																											
予算額	52,091千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	0千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	52,091千円																											
職員数/人件費	正 0.7人 会計任 0.2人 4,522千円	正 0.6人 会計任 0人 4,254千円																										

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	63件	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分																									
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 創業への関心を高めるために経済団体と連携してセミナー事業を行った。商工会議所、商工会による経営指導等の取組により、中小企業及び小規模企業が継続して経営に取り組めるよう支援する必要がある。		<改善内容> 商工会議所・商工会と連携し、市内での創業につながる人材の掘り起こしを進めるとともに、中小企業及び小規模企業の持続的発展のため、継続した支援を行う。		<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">見直して継続</td> <td>拡大</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>現状 ○</td> </tr> <tr> <td>事業統合 手段見直</td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>拡大</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>現状</td> <td>現状 ○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>削減</td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続	拡大	拡大	縮小	現状 ○	事業統合 手段見直	削減	休止・廃止	人員		完了	拡大	拡大		現状	現状 ○		削減	削減
	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																											
	現状維持	○ 財源																												
	見直して継続	拡大	拡大																											
縮小		現状 ○																												
事業統合 手段見直		削減																												
休止・廃止	人員																													
完了	拡大	拡大																												
	現状	現状 ○																												
	削減	削減																												

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- 施策 :03勤労者支援の推進

事務事業名
勤労者施設管理運営事業

指標名	勤労者互助会加入者数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	135
指標の目標値	3,300人	算出方法		○継続	ハード	担当課名	商工労政課
関係法令 市条例等	東近江市勤労者総合福祉センター条例、東近江市勤労者総合福祉センター条例施行規則		関連計画			作成者	藤本 慎司
事務事業概要	勤労者の体力及び福祉の増進並びに勤労意欲の向上を図るため、勤労者施設の管理運営を行います。			予算	会計名	一般会計	
				大事業コード	030000		
				款項目	050101		

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	1 勤労者施設の管理運営 ・勤労者総合福祉センター（指定管理） ・勤労者施設の修繕等 Plan 1 (実績) Do 2	1 勤労者施設の管理運営 ・勤労者総合福祉センター（指定管理） ・勤労者施設の修繕等	1 勤労者施設の管理運営 ・勤労者総合福祉センター（指定管理） ・勤労者施設の修繕等	1 勤労者施設の管理運営 ・勤労者総合福祉センター（指定管理） ・勤労者施設の修繕等
指標の年度目標値	3,270人	3,280人	3,290人	3,300人
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	予算額		
	31,207千円	国庫支出金	0千円	
		県支出金	0千円	
		市債	0千円	
		その他	2,424千円	
一般財源	28,783千円			
職員数/人件費	正 0.2人 会計任 0.45人 2,624千円	正 0.35人 会計任 0人 2,062千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	3,178人	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分																														
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 施設内の壁紙や巾木の修繕のほか、パラベットのクラックの補修を行い、施設利用者の安心安全を図った。老朽化に伴う予防保全の観点から計画的な修繕を進める必要がある。		<改善内容> 建築基準法第12条に基づく定期点検や公共施設等総合管理計画個別施設計画に基づき、計画的に修繕を行う。		<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td></td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>事業統合</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td></td> <td>削減</td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続		拡大	拡大		現状	縮小		削減	事業統合	人員		手段見直			休止・廃止		拡大			現状	完了		削減
	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																																
	現状維持	○ 財源																																	
	見直して継続		拡大																																
	拡大		現状																																
縮小		削減																																	
事業統合	人員																																		
手段見直																																			
休止・廃止		拡大																																	
		現状																																	
完了		削減																																	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- **基本目標** :07活力とにぎわいのあるまち
- **基本的政策** :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- **施策** :03勤労者支援の推進

事務事業名
勤労者支援事業

指標名	勤労者互助会加入者数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	299	
指標の目標値	3,300人	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	商工労政課	
関係法令市条例等	東近江市中小企業退職共済制度等掛金補助金交付要綱、東近江市雇用保険加入奨励金交付要綱、東近江市労働者福祉事業補助金交付要綱、東近江市勤労者住宅資金融資規則、東近江市勤労者教育資金融資規則、東近江市勤労者福祉資金融資規則、東近江市離職者福祉特別資金融資規則			関連計画		作成者	藤本 慎司	
事務事業概要	勤労者互助会を始めとする勤労者団体の活動を支援するとともに、勤労者の雇用及び生活安定のための事業を実施します。					予算	会計名	一般会計
						大事業コード	040000	
						款項目	050101	

令和04年度 事務事業実績 / 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
		1 東近江地域勤労者互助会への支援	1 東近江地域勤労者互助会への支援	1 東近江地域勤労者互助会への支援	1 東近江地域勤労者互助会への支援	1 東近江地域勤労者互助会への支援	1 東近江地域勤労者互助会への支援	1 東近江地域勤労者互助会への支援
	2 東近江労働者福祉協議会への支援	2 東近江労働者福祉協議会への支援	2 東近江労働者福祉協議会への支援	2 東近江労働者福祉協議会への支援	2 東近江労働者福祉協議会への支援	2 東近江労働者福祉協議会への支援	2 東近江労働者福祉協議会への支援	
	3 中小企業退職共済制度等掛金補助 ・対象：従業員数が20人未満の事業所	3 中小企業退職共済制度等掛金補助 ・対象：従業員数が20人未満の事業所	3 中小企業退職共済制度等掛金補助 ・対象：従業員数が20人未満の事業所	3 中小企業退職共済制度等掛金補助 ・対象：従業員数が20人未満の事業所	3 中小企業退職共済制度等掛金補助 ・対象：従業員数が20人未満の事業所	3 中小企業退職共済制度等掛金補助 ・対象：従業員数が20人未満の事業所	3 中小企業退職共済制度等掛金補助 ・対象：従業員数が20人未満の事業所	
	4 勤労者関係融資事業 ・勤労者住宅資金融資 1,000万円以内 ・勤労者教育資金融資 100万円以内 ・勤労者福祉資金融資 100万円以内 ・離職者福祉特別資金融資 30万円以内	4 勤労者関係融資事業 ・勤労者住宅資金融資 1,000万円以内 ・勤労者教育資金融資 100万円以内 ・勤労者福祉資金融資 100万円以内 ・離職者福祉特別資金融資 30万円以内	4 勤労者関係融資事業 ・勤労者住宅資金融資 1,000万円以内 ・勤労者教育資金融資 100万円以内 ・勤労者福祉資金融資 100万円以内 ・離職者福祉特別資金融資 30万円以内	4 勤労者関係融資事業 ・勤労者住宅資金融資 1,000万円以内 ・勤労者教育資金融資 100万円以内 ・勤労者福祉資金融資 100万円以内 ・離職者福祉特別資金融資 30万円以内	4 勤労者関係融資事業 ・勤労者住宅資金融資 1,000万円以内 ・勤労者教育資金融資 100万円以内 ・勤労者福祉資金融資 100万円以内 ・離職者福祉特別資金融資 30万円以内	4 勤労者関係融資事業 ・勤労者住宅資金融資 1,000万円以内 ・勤労者教育資金融資 100万円以内 ・勤労者福祉資金融資 100万円以内 ・離職者福祉特別資金融資 30万円以内	4 勤労者関係融資事業 ・勤労者住宅資金融資 1,000万円以内 ・勤労者教育資金融資 100万円以内 ・勤労者福祉資金融資 100万円以内 ・離職者福祉特別資金融資 30万円以内	
指標の年度目標値	3,270人		3,280人		3,290人		3,300人	
事業の優先度	B		B					
事業の財源	決算額 6,853千円	国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 6,853千円	予算額 22,885千円	国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 15,250千円 一般財源 7,635千円				
職員数/人件費	正 0.3人 会計任 0.1人	2,158千円	正 0.55人 会計任 0人	2,796千円				

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	3,178人	令和05年度の改善の取り組み		令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 様々な機会を捉えて中小企業退職共済制度の周知に 取り組み加入事業所が増加した。 勤労者互助会の会員事業所が減少傾向にあることか ら、会員増加に向けて取り組む必要がある。		<改善内容> 勤労者の福利厚生等の向上のため勤労者互助会への 加入促進に努めるとともに、中小企業の退職金制度 を周知し加入を促進する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容
					現状維持	○ 財源			
					見直して継続		拡大		
					拡大		現状	○	
					縮小		削減		
					事業統合 手段見直		人員		
				休止・廃止		拡大			
				完了		現状	○		
						削減			

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- 施策 :04雇用機会の充実

指 標 名	事業所と求職者のマッチング件数	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	369	
指標の目標値	100件（累計）	算出方法		○ 継続	ハード	担 当 課 名	商工労政課	
関係法令 市 条 例 等	東近江市高齢者就業機会確保事業費補助金交付要綱、公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会事業補助金交付要綱、東近江市市内就労ネットワーク会議要綱、東近江市しごとづくり応援センター要綱、東近江市しごとづくり応援センターにおける事業所内体験実習事業実施要綱			東近江市地域福祉計画	関連計画	作 成 者	藤本 慎司	
事務事業概要	関係機関と連携し、求職者、失業者等の就職並びに人材不足、就業継続等の課題を抱える市内事業所を支援することで、地域経済の活性化に繋がります。また、高齢者の生きがい対策として就業機会の確保を図るため、シルバー人材センターの運営等を支援します。					予 算	会 計 名	一般会計
						大 事 業 コード	050000	
						款 項 目	050101	

令和04年度 事務事業実績

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
		1 各種協議会への支援 ・東近江地域雇用対策協議会 ・東近江地域労働対策連絡会 2 シルバー人材センターへの支援 ・滋賀県シルバー人材センターへの補助 ・東近江市シルバー人材センターへの補助 3 東近江市就労対策協議会の運営 ・合同企業説明会の開催 ・セミナーの開催 4 しごとづくり応援センターの運営 ・事業所見学及び体験実習の実施 ・市内就労ネットワーク会議 5 定住移住への支援 ・移住就業支援補助金	1 各種協議会への支援 ・東近江地域雇用対策協議会 ・東近江地域労働対策連絡会 2 シルバー人材センターへの支援 ・滋賀県シルバー人材センターへの補助 ・東近江市シルバー人材センターへの補助 3 東近江市就労対策協議会の運営 ・合同企業説明会の開催 ・セミナーの開催 4 しごとづくり応援センターの運営 ・事業所見学及び体験実習の実施 ・市内就労ネットワーク会議 5 定住移住への支援 ・移住就業支援補助金	1 各種協議会への支援 ・東近江地域雇用対策協議会 ・東近江地域労働対策連絡会 2 シルバー人材センターへの支援 ・滋賀県シルバー人材センターへの補助 ・東近江市シルバー人材センターへの補助 3 東近江市就労対策協議会の運営 ・合同企業説明会の開催 ・セミナーの開催 4 しごとづくり応援センターの運営 ・事業所見学及び体験実習の実施 ・市内就労ネットワーク会議 5 定住移住への支援 ・移住就業支援補助金
指標の年度目標値	40件	60件	80件	累計100件
事業の優先度	A	A		
事業の財源	決算額	予算額		
	28,945千円	国庫支出金	0千円	
		県支出金	917千円	
		市債	0千円	
		その他	0千円	
一般財源	28,028千円	33,937千円		
職員数/人件費	正 0.4人 会計任 1.65人 6,661千円	正 0.5人 会計任 1.5人 6,776千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	68件	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分																								
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 雇用施策に関するアンケートにより市内事業所の課題やニーズを把握するとともに、合同企業説明会を開催し、市内事業所の人材確保につなげることができた。更なる人材確保や人材育成のため、研修会、合同企業説明会の開催やしごとづくり応援センターの事業によりサポートを進める必要がある。		<改善内容> 合同企業説明会だけでなく人材育成に対する取組の充実と強化に取り組む。		<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">見直しして継続</td> <td>拡大</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td>○ 現状</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業統合 手段見直し</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>○ 現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>削減</td> <td>削減</td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直しして継続	拡大	拡大	現状	○ 現状	削減	削減	事業統合 手段見直し	人員		拡大	拡大	休止・廃止	○ 現状		完了	削減	削減
	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																										
	現状維持	○ 財源																											
	見直しして継続	拡大	拡大																										
		現状	○ 現状																										
削減		削減																											
事業統合 手段見直し	人員																												
	拡大	拡大																											
休止・廃止	○ 現状																												
完了	削減	削減																											

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- 施策 :05商店街等の活性化

指標名	空店舗の利活用件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	123
指標の目標値	37件(累計)	算出方法		○継続	ハード	担当課名	商工労政課
関係法令市条例等	東近江市商業振興関係補助金交付要綱、東近江市商店街振興施設運営事業補助金交付要綱		関連計画	東近江市中心市街地活性化基本計画 東近江市定住自立圏共生ビジョン			
事務事業概要	まちなかに「にぎわい」を取り戻すとともに、中心市街地としての都市機能の向上を図り、本市の中心市街地の活性化を図ります。			作成者	藤本 慎司		
事務事業名	中心市街地活性化対策事業		予算	会計名	一般会計		
				大事業コード	040000		
				款項目	070102		

令和04年度 事務事業実績

令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2				
1 風物時代館(大通り商店街)運営支援 ・木曜朝市 ・親子教室 2 まちかど情報館(本町商店街)運営支援 ・本町パサージュ ・土曜夜市 ・クリスマス歳末セール 3 中心市街地活性化事業支援(にぎわい創出) ・八日市商工会議所主催イベント ・中心市街地活性化事業補助金 4 中心市街地活性化基本計画の事業推進 ・関係機関との連携 5 中心市街地商業等空店舗再生支援事業 ・空店舗の改修に対する補助	1 風物時代館(大通り商店街)運営支援 ・木曜朝市 ・親子教室 2 まちかど情報館(本町商店街)運営支援 ・本町パサージュ ・土曜夜市 ・クリスマス歳末セール 3 中心市街地活性化事業支援(にぎわい創出) ・八日市商工会議所主催イベント ・中心市街地活性化事業補助金 4 中心市街地活性化基本計画の事業推進 ・関係機関との連携 5 中心市街地商業等空店舗再生支援事業 ・空店舗の改修に対する補助	1 風物時代館(大通り商店街)運営支援 ・木曜朝市 ・親子教室 2 まちかど情報館(本町商店街)運営支援 ・本町パサージュ ・土曜夜市 ・クリスマス歳末セール 3 中心市街地活性化事業支援(にぎわい創出) ・八日市商工会議所主催イベント ・中心市街地活性化事業補助金 4 中心市街地活性化基本計画の事業推進 ・関係機関との連携 5 中心市街地商業等空店舗再生支援事業 ・空店舗の改修に対する補助	1 風物時代館(大通り商店街)運営支援 ・木曜朝市 ・親子教室 2 まちかど情報館(本町商店街)運営支援 ・本町パサージュ ・土曜夜市 ・クリスマス歳末セール 3 中心市街地活性化事業支援(にぎわい創出) ・八日市商工会議所主催イベント ・中心市街地活性化事業補助金 4 中心市街地活性化基本計画の事業推進 ・関係機関との連携 5 中心市街地商業等空店舗再生支援事業 ・空店舗の改修に対する補助	
指標の年度目標値	16件	23件	30件	
事業の優先度	A	A	累計37件	
事業の財源	決算額 5,600千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 5,600千円	予算額 11,717千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 11,717千円		
職員数/人件費	正 0.9人 会計任 0.2人 5,909千円	正 1人 会計任 0人 6,126千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

令和04年度	令和05年度の改善の取り組み	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分
指標の年度実績 Do 2 19件 <成果・課題> 空店舗改修支援事業により、空店舗を活用した新規開業につながった。 中心市街地内での創業や開業希望者のニーズに対応できる活用可能な空店舗の開拓が必要である。 Check 3	Action 4 <改善内容> 感染症収束後のにぎわい創出につながるよう情報発信の充実を図るとともに、空店舗の活用促進に努める。	事業の方向性 現状維持 ○ 見直しして継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了 資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- 施策 :05商店街等の活性化

指標名	空店舗の利活用件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	463
指標の目標値	37件(累計)	算出方法		○継続	ハード	担当課名	商工労政課
関係法令市条例等	東近江市商工振興事業補助金交付要綱、東近江市ウェルカムショップ支援事業補助金交付要綱		関連計画	東近江市地域福祉計画		作成者	藤本 慎司
事務事業概要	地域経済の低迷及び空店舗の増加によって中心市街地を始めとする地域の商業力は低下しており、市内の商業活性化を図る必要があります。また、八日市駅前地域の空店舗を利用し、地域おこし協力隊を導入することによりにぎわいの創出を図るとともに、地域商品券による地域経済循環システムの構築を図ります。			予算	会計名	一般会計	
事務事業名	商店街等活性化事業		大事業コード	030000		款項目	070102

令和04年度 事務事業実績

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	1 商店街活性化支援 ・聖徳まつり 2 ウェルカムショップ支援事業 3 東近江市三方よし商品券事業 ・発行、普及、利用推進 4 商業活性化イベント支援 ・イベント等開催支援 秋まつり 二五八祭 びわこジャズ東近江市のまち元気チャレンジ事業 イーストレインボー 5 地域おこし協力隊活動支援業務 ・大通り商店街との調整 6 空店舗改修支援事業 ・空店舗の改修に対する補助 7 小規模事業者既存店舗リノベーション支援事業 ・既存店舗の改修に対する補助 8 新型コロナウイルス感染症経済対策 ・売上回復支援地域応援事業 (太子クーポン券事業)	1 商店街活性化支援 ・聖徳まつり支援 2 ウェルカムショップ支援事業 3 東近江市三方よし商品券事業 ・発行、普及、利用推進 4 商業活性化イベント支援 ・イベント等開催支援 秋まつり 二五八祭 びわこジャズ東近江市のまち元気チャレンジ事業 イーストレインボー 6 空店舗改修支援事業 ・空店舗の改修に対する補助 7 小規模事業者既存店舗リノベーション支援事業 ・既存店舗の改修に対する補助	1 商店街活性化支援 ・聖徳まつり支援 2 ウェルカムショップ支援事業 3 東近江市三方よし商品券事業 ・発行、普及、利用推進 4 商業活性化イベント支援 ・イベント等開催支援 秋まつり 二五八祭 びわこジャズ東近江市のまち元気チャレンジ事業 イーストレインボー 6 空店舗改修支援事業 ・空店舗の改修に対する補助 7 小規模事業者既存店舗リノベーション支援事業 ・既存店舗の改修に対する補助	1 商店街活性化支援 ・聖徳まつり支援 2 ウェルカムショップ支援事業 3 東近江市三方よし商品券事業 ・発行、普及、利用推進 4 商業活性化イベント支援 ・イベント等開催支援 秋まつり 二五八祭 びわこジャズ東近江市のまち元気チャレンジ事業 イーストレインボー 6 空店舗改修支援事業 ・空店舗の改修に対する補助 7 小規模事業者既存店舗リノベーション支援事業 ・既存店舗の改修に対する補助
指標の年度目標値	16件	23件	30件	累計37件
事業の優先度	A	A		
事業の財源	決算額	予算額		
	559,767千円	93,973千円		
	国庫支出金	0千円		
	県支出金	0千円		
	市債	0千円		
その他	7,784千円			
一般財源	31,983千円			
職員数/人件費	正 0.85人 会計任 1.15人 7,205千円	正 0.85人 会計任 0.86人 7,055千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	19件	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分	
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> 新型コロナウイルス感染症の影響で、地域おこし協力隊員の募集は、受入地域において再考することになった。 イベントの再開により戻りつつある商店街等のにぎわいを高めていく必要がある。	<改善内容> 商店街等で開催されるイベント支援を通じて、事業者の活気と地域経済の活性化に努める。	事業の方向性 現状維持 ○ 見直しして継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減	
					事業の方向性と資源の配分の内容	

東近江市総合計画 ～まちづくりの森を育てよう～ ■ 令和05年度 実施計画 / ◆ 令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- 施策 :05商店街等の活性化

指標名	適正な事務の執行（指標設定しない）	指標	-	新規	<input type="radio"/> ソフト	事務事業コード	5370
指標の目標値	-	算出方法	-	<input checked="" type="radio"/> 継続	<input type="radio"/> ハード	担当課名	商工労政課
関係法令 市条例等	-			関連計画		作成者	藤本 慎司
事務事業名	公設地方卸売市場特別会計への繰出金				予算	会計名	一般会計
事務事業概要	公設地方卸売市場特別会計への一般会計からの繰出金					大事業コード	020000
						款項目	070101

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
	1 公設卸売市場特別会計への繰出金	-		-		-		-
指標の年度目標値	-		-		-		-	
事業の優先度	B		B					
事業の財源	決算額 13,581千円	国庫支出金	0千円	予算額 21,790千円	国庫支出金	0千円	方向性	
		県支出金	0千円		県支出金	0千円		
		市債	0千円		市債	0千円		
		その他	0千円		その他	0千円		
		一般財源	13,581千円		一般財源	21,790千円		
職員数/人件費	正	0.1人 会計任	0人	802千円	正	0.1人 会計任	0人	791千円

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	-	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題>	<改善内容>		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	
		-			現状維持	<input type="radio"/> 財源		
					見直して継続	拡大		<input type="radio"/>
					拡大	現状		
					縮小	削減		
	事業統合 手段見直	人員						
	休止・廃止	拡大	<input type="radio"/>					
	完了	現状						
		削減						

東近江市総合計画 ～まちづくりの森を育てよう～ ■ 令和05年度 実施計画 / ◆ 令和04年度 事務事業評価

○基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち	指 標 名	空店舗の利活用件数	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	336
○基本的政策 :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります	指標の目標値	37件(累計)	算出方法		○継続	ハード	担当課名	商工労政課
○施策 :05商店街等の活性化	関係法令市条例等	東近江市八日市公設地方卸売市場条例、東近江市八日市公設地方卸売市場条例施行規則、東近江市八日市公設地方卸売市場関係団体補助金交付要綱			関連計画		作成者	藤本 慎司
事務事業名	事務事業概要	生鮮食料品等の取引の適正化及び流通の円滑化を図り、市民生活の安定に寄与します。					予算	会計名
卸売市場管理運営事業							大事業コード	020000
							款項目	010101

令和04年度 事務事業実績 令和05年度 実施計画

	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	1 卸売市場企画・運営事業 ・市内小学校の見学受入 ・市場一般開放(日曜日) ・本町パサージュ出店 ・買受人対象大売り出し開催 ・卸売市場経営戦略の推進 ・施設使用料改定 2 取引の適正化及び流通の円滑化業務 ・買受人の登録・変更手続 ・卸売市場のPR ・卸売業者等学習会の開催 3 卸売市場施設管理事業 ・施設修繕 ・設備メンテナンス	1 卸売市場企画・運営事業 ・魚のさばき方教室 ・魚の食べ方教室 ・市内小学校の見学受入 ・市場一般開放(日曜日) ・本町パサージュ出店 ・買受人対象大売り出し ・卸売市場経営戦略の推進 2 取引の適正化及び流通の円滑化業務 ・買受人の登録・変更手続 ・卸売市場のPR ・卸売業者等学習会の開催 3 卸売市場施設管理事業 ・施設修繕 ・設備メンテナンス	1 卸売市場企画・運営事業 ・魚のさばき方教室 ・魚の食べ方教室 ・市内小学校の見学受入 ・市場一般開放(日曜日) ・本町パサージュ出店 ・買受人対象大売り出し ・卸売市場経営戦略の推進 2 取引の適正化及び流通の円滑化業務 ・買受人の登録・変更手続 ・卸売市場のPR ・卸売業者等学習会の開催 3 卸売市場施設管理事業 ・施設修繕 ・設備メンテナンス	1 卸売市場企画・運営事業 ・魚のさばき方教室 ・魚の食べ方教室 ・市内小学校の見学受入 ・市場一般開放(日曜日) ・本町パサージュ出店 ・買受人対象大売り出し ・卸売市場経営戦略の推進 2 取引の適正化及び流通の円滑化業務 ・買受人の登録・変更手続 ・卸売市場のPR ・卸売業者等学習会の開催 3 卸売市場施設管理事業 ・施設修繕 ・設備メンテナンス
指標の年度目標値	16件	23件	30件	累計37件
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額 24,875千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 8,330千円 一般財源 16,545千円	予算額 32,869千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 9,747千円 一般財源 23,122千円		
職員数/人件費	正 1.35人 会計任 1.5人 9,644千円	正 1.3人 会計任 1.5人 9,334千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績 Do 2	19件	令和05年度の改善の取り組み Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 3年ぶりに市場一般開放事業を実施し、市場に活気が戻りつつある。 卸売市場経営戦略の推進に当たって、関係事業者等と具体的な取組を検討し推進する必要がある。	<改善内容> 感染症によって生じた消費ニーズの変化に対応し、関係事業者等と公設市場の活性化に向けた具体的な取組を検討し実施する。	事業の方向性 現状維持 ○ 見直しして継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了
			資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減
			事業の方向性と資源の配分の内容

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

○基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
○基本的政策 :06元気で魅力ある企業が立地するまちをつくります

○施策 :01企業立地の促進

事務事業名
企業立地促進対策事業

Table with columns: 指標名, 指標の目標値, 関係法令, 市条例等, 指標, 算出方法, 新規, ソフト, 事務事業コード, 担当課名, 作成者, 予算, 大事業コード, 款項目

令和04年度 事務事業実績 / 令和05年度 実施計画

Main performance table with columns: 令和04年度, 令和05年度, 令和06年度, 令和07年度. Includes sub-tables for '事業の財源' and '職員数/人件費'.



令和04年度 事務事業評価

Evaluation table with columns: 指標の年度実績, 令和05年度の改善の取り組み, Action 4, 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分. Includes sub-tables for '事業の方向性' and '資源(財源・人)の配分'.

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :07多彩な魅力を感じ多くの人が訪れるまちをつくります
- 施策 :01観光資源の磨き上げと受入環境の充実・強化

事務事業名
観光施設管理運営事業

指標名	東近江市観光協会会員数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	153
指標の目標値	334会員	算出方法		○継続	ハード	担当課名	観光物産課
関係法令 市条例等	五個荘商人屋敷条例、世界風物館東近江大風会館条例、能登川水車とカヌーランド条例、東近江ぶらざ三方よし条例	関連計画				作成者	植田 光彦
事務事業概要	市内外からの観光客の誘致に努め、市の活性化を図るため、地域資源の保存・継承・活用への取組や観光施設の管理運営を行います。					予算 会計名	一般会計
						大事業コード	030000
						款項目	070103

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) (実績)	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	1 観光施設の管理運営 ・五個荘近江商人屋敷 ・紅葉公園 ・東近江大風会館 ・能登川水車とカヌーランド ・ぶらざ三方よし 2 道の駅運営 ・一般社団法人奥永源寺溪流の里へ委託 Plan 1 Do 2	1 観光施設の管理運営 ・五個荘近江商人屋敷 ・紅葉公園 ・東近江大風会館 ・能登川水車とカヌーランド ・ぶらざ三方よし 2 道の駅運営 ・一般社団法人奥永源寺溪流の里へ委託 3 観光施設改修工事 ・松原観光トイレ改修工事 ・大風会館冷暖房設備改修工事	1 観光施設の管理運営 ・五個荘近江商人屋敷 ・紅葉公園 ・東近江大風会館 ・能登川水車とカヌーランド ・ぶらざ三方よし 2 道の駅運営 ・一般社団法人奥永源寺溪流の里へ委託 3 観光施設改修工事	1 観光施設の管理運営 ・五個荘近江商人屋敷 ・紅葉公園 ・東近江大風会館 ・能登川水車とカヌーランド ・ぶらざ三方よし 2 道の駅運営 ・一般社団法人奥永源寺溪流の里へ委託 3 観光施設改修工事
指標の年度目標値	304会員	314会員	324会員	334会員
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	予算額		
	114,189千円	154,475千円		
	国庫支出金	国庫支出金		
	0千円	0千円		
	県支出金	県支出金		
0千円	0千円			
市債	市債			
0千円	44,000千円			
その他	その他			
75,352千円	83,152千円			
一般財源	一般財源			
38,837千円	27,323千円			
職員数/人件費	正 1.17人 会計任 7人 23,673千円	正 1.88人 会計任 5.35人 23,532千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	305会員	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 〈成果〉 ・ぶらざ三方よし等の観光施設のトイレ洋式化を行った。 〈課題〉 ・施設の利活用が十分でない。		<改善内容> ・施設の利活用を進めるため、民間事業者が施設運営に参画しやすくなるよう検討を行う。		事業の方向性 現状維持 ○ 財源 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 人員 休止・廃止 完了
					資源(財源・人)の配分 拡大 現状 ○ 削減
					事業の方向性と資源の配分の内容
					拡大 現状 ○ 削減

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :07多彩な魅力を感じ多くの人が訪れるまちをつくります
- 施策 :01観光資源の磨き上げと受入環境の充実・強化

事務事業名
観光資源ブランド化推進事業

指標名	東近江市観光協会会員数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	465
指標の目標値	334会員	算出方法		○継続	ハード	担当課名	観光物産課
関係法令 市条例等	-			関連計画	東近江市観光戦略		
事務事業概要	地域資源の磨き上げを目標として、豊かな自然・奥深い歴史と文化、人物などをいかした物語観光の展開を地域コミュニティとの連携により推進します。 歩いて楽しむまちなかの観光、サイクリングで楽しむ観光を振興し、東近江市ならではの特産品開発とブランド化を図ります。				作成者	植田 光彦	
					予算	会計名	一般会計
					大事業コード	060000	
					款項目	070103	

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
		1 歴史・文化・人物をいかした物語観光の展開 ・日本遺産「琵琶湖とその水辺景観」推進事業	1 歴史・文化・人物をいかした物語観光の展開 ・日本遺産「琵琶湖とその水辺景観」推進事業	1 歴史・文化・人物をいかした物語観光の展開 ・日本遺産「琵琶湖とその水辺景観」推進事業	1 歴史・文化・人物をいかした物語観光の展開 ・日本遺産「琵琶湖とその水辺景観」推進事業	1 歴史・文化・人物をいかした物語観光の展開 ・日本遺産「琵琶湖とその水辺景観」推進事業	1 歴史・文化・人物をいかした物語観光の展開 ・日本遺産「琵琶湖とその水辺景観」推進事業	1 歴史・文化・人物をいかした物語観光の展開 ・日本遺産「琵琶湖とその水辺景観」推進事業
	2 特産品開発とブランド化 ・ブランドロゴと認証制度推進 ・奥永源寺地域アウトドアライフ推進	2 特産品開発とブランド化 ・ブランドロゴと認証制度推進 ・奥永源寺地域アウトドアライフ推進	2 特産品開発とブランド化 ・ブランドロゴと認証制度推進 ・奥永源寺地域アウトドアライフ推進	2 特産品開発とブランド化 ・ブランドロゴと認証制度推進 ・奥永源寺地域アウトドアライフ推進	2 特産品開発とブランド化 ・ブランドロゴと認証制度推進 ・奥永源寺地域アウトドアライフ推進	2 特産品開発とブランド化 ・ブランドロゴと認証制度推進 ・奥永源寺地域アウトドアライフ推進	2 特産品開発とブランド化 ・ブランドロゴと認証制度推進 ・奥永源寺地域アウトドアライフ推進	2 特産品開発とブランド化 ・ブランドロゴと認証制度推進 ・奥永源寺地域アウトドアライフ推進
	3 歴史的資源を活用した観光まちづくり	3 歴史的資源を活用した観光まちづくり	3 歴史的資源を活用した観光まちづくり	3 歴史的資源を活用した観光まちづくり	3 歴史的資源を活用した観光まちづくり	3 歴史的資源を活用した観光まちづくり	3 歴史的資源を活用した観光まちづくり	3 歴史的資源を活用した観光まちづくり
	4 ふるさと寄附	4 ふるさと寄附	4 ふるさと寄附	4 ふるさと寄附	4 ふるさと寄附	4 ふるさと寄附	4 ふるさと寄附	4 ふるさと寄附
	5 サイクリングで楽しむ観光の振興	5 サイクリングで楽しむ観光の振興	5 サイクリングで楽しむ観光の振興	5 サイクリングで楽しむ観光の振興	5 サイクリングで楽しむ観光の振興	5 サイクリングで楽しむ観光の振興	5 サイクリングで楽しむ観光の振興	5 サイクリングで楽しむ観光の振興
Plan 1 (実績)								
Do 2								
指標の年度目標値	304会員		314会員		324会員		334会員	
事業の優先度	A		A		A		A	
事業の財源	決算額 258,204千円	国庫支出金 1,000千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 2,902千円 一般財源 254,302千円	予算額 314,609千円	国庫支出金 2,000千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 2,075千円 一般財源 310,534千円				
職員数/人件費	正 2.05人 会計任 1.72人	16,558千円	正 1.9人 会計任 0.75人	11,863千円				

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価 | 令和05年度の改善の取り組み | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	305会員	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> 〈成果〉 ・ふるさと寄附の寄附額が昨年比109%と増やすことができた。 〈課題〉 ・ふるさと寄附を通じた本市物産の魅力発信及び物産振興が十分でない。	<改善内容> ・ふるさと寄附のポータルサイトの管理運営に係る業務のほか、返礼品の開発など、民間事業者の持つ体制やノウハウを活用するため、新たに中間支援事業者業務委託を行い、より一層の物産振興と寄附額拡大を図る。	事業の方向性 現状維持 見直して継続 拡大 ○ 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 ○ 現状 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減		事業の方向性と資源の配分の内容 毎年10%の増額を見込むふるさと寄附額に伴う事業費の増

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :07多彩な魅力を感じ多くの人が訪れるまちをつくります
- 施策 :01観光資源の磨き上げと受入環境の充実・強化

事務事業名
観光機能強化事業

指標名	東近江市観光協会会員数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	4971
指標の目標値	334会員	算出方法		○継続	ハード	担当課名	観光物産課
関係法令 市条例等	-			東近江市観光戦略		作成者	植田 光彦
事務事業概要	本市の多くの地域資源を来訪者にとって魅力があるものとしていくためには、年齢や性別、国籍、障害の有無に関わらず楽しむ環境を整えるとともに、目的地までの案内標識や時を過ごす休息機能、宿泊滞在機能を整える必要があり、観光関連施設の充実・整備、安全・快適に観光できる環境の整備を進めます。 また、おもてなしの人材育成、ネットワークの構築など観光まちづくりに関わる人材の掘り起こしと育成に取り組みます。		関連計画		予算	会計名	一般会計
						大事業コード	040000
						款項目	070103

令和04年度 事務事業実績

令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	1 情報システム管理運営事業 ・フリーWiFiの運用 2 観光団体の支援育成事業 ・観光振興協議会、観光ボランティアガイド協会等の支援 3 観光案内看板の整備 ・五箇荘駅を起点とした観光案内(ハード事業)	1 情報システム管理運営事業 ・フリーWiFiの運用 ・道の駅WiFiシステム更新 2 観光団体の支援育成事業 ・観光振興協議会、観光ボランティアガイド協会等の支援	1 情報システム管理運営事業 ・フリーWiFiの運用 2 観光団体の支援育成事業 ・観光振興協議会、観光ボランティアガイド協会等の支援	1 情報システム管理運営事業 ・フリーWiFiの運用 2 観光団体の支援育成事業 ・観光振興協議会、観光ボランティアガイド協会等の支援	1 情報システム管理運営事業 ・フリーWiFiの運用 2 観光団体の支援育成事業 ・観光振興協議会、観光ボランティアガイド協会等の支援	1 情報システム管理運営事業 ・フリーWiFiの運用 2 観光団体の支援育成事業 ・観光振興協議会、観光ボランティアガイド協会等の支援	
指標の年度目標値	304会員	314会員	324会員	334会員			
事業の優先度	B	B					
事業の財源	決算額 3,473千円 国庫支出金 778千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 477千円 一般財源 2,218千円	予算額 3,149千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 500千円 一般財源 2,649千円					
職員数/人件費	正 1.05人 会計任 0人 5,506千円	正 0.85人 会計任 0人 4,896千円					

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	305会員	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分																											
事務事業の改善内容	Check 3	<p><成果・課題></p> <p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 五箇荘駅前に観光案内看板を設置した。また、五箇荘金堂の町並みへの周遊看板を設置した。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> 五箇荘駅を利用した誘客や歩いてのまちなか散策が不十分である。 	<p><改善内容></p> <ul style="list-style-type: none"> モニターツアーやマップを作るなどの取組を行い誘客につなげる。 		<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td></td> <td>拡大 <input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td></td> <td>現状 <input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td>削減 <input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>事業統合</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td></td> <td>拡大 <input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td></td> <td>現状 <input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td></td> <td>削減 <input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続		拡大 <input type="checkbox"/>	拡大		現状 <input checked="" type="checkbox"/>	縮小		削減 <input type="checkbox"/>	事業統合	人員		手段見直		拡大 <input type="checkbox"/>	休止・廃止		現状 <input checked="" type="checkbox"/>	完了		削減 <input type="checkbox"/>
事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																														
現状維持	○ 財源																															
見直して継続		拡大 <input type="checkbox"/>																														
拡大		現状 <input checked="" type="checkbox"/>																														
縮小		削減 <input type="checkbox"/>																														
事業統合	人員																															
手段見直		拡大 <input type="checkbox"/>																														
休止・廃止		現状 <input checked="" type="checkbox"/>																														
完了		削減 <input type="checkbox"/>																														

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :07多彩な魅力を感じ多くの人が訪れるまちをつくります
- 施策 :02積極的な誘客と戦略的な情報発信

事務事業名
観光戦略推進事業

指標名	東近江市を訪れた観光客数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	360
指標の目標値	3,100,000人/年	算出方法		○継続	ハード	担当課名	観光物産課
関係法令 市条例等	-	関連計画		東近江市観光戦略			
事務事業概要	近江の水・近江の歴史・近江の暮らしに出会う「東近江市」（まち）をコンセプトに、観光戦略を具現化するために、本市の様々な地域資源をつなぎ、その魅力を磨き、多くの観光客が訪れるオンリーワンの東近江市を目指します。そして、これらの取組を束ね、東近江市の知名度向上とそれを下支えする観光産業の創出を図り、地域活性化を図ります。						
作成者		植田 光彦		会計名		一般会計	
予算		大事業コード		010000		款項目	
						070103	

令和04年度 事務事業実績 / 令和05年度 実施計画

令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	1 観光戦略の進行管理	1 観光戦略の進行管理	1 観光戦略の進行管理	1 観光戦略の進行管理	1 観光戦略の進行管理	2 観光戦略の推進	・インバウンド誘客	
	2 観光戦略の推進	・観光情報の発信	・広域観光推進	・インバウンド誘客	・民泊推進事業	・ワーケーションの推進		
	3 効果的なPR・情報発信	・びわこビジターズビューローとの連携	・滋賀ロケーションオフィスとの連携	・「ももクロ春の一大事」開催地との連携			3 効果的なPR・情報発信	・びわこビジターズビューローとの連携
	4 観光協会支援						4 観光協会補助	・「ももクロ春の一大事」開催地との連携
指標の年度目標値	2,311,900人/年		2,574,600人/年		2,837,300人/年		3,100,000人/年	
事業の優先度	B		B		B		B	
事業の財源	決算額 33,393千円	国庫支出金	1,500千円	予算額 32,457千円	国庫支出金	1,000千円	/	
		県支出金	0千円		県支出金	0千円		
		市債	0千円		市債	0千円		
		その他	29,000千円		その他	29,000千円		
		一般財源	2,893千円		一般財源	2,457千円		
職員数/人件費	正 1.65人 会計任 0.3人	9,484千円	正 1.45人 会計任 0人	7,951千円				

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	2,441,821人/年	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 〈成果〉 ・映画や朝ドラ等のロケ地として活用され、知名度向上が図れ、多くの来訪があった。 〈課題〉 ・コロナ禍の観光誘客にむけた取組が不足している。		<改善内容> ・観光協会と連携する中で、インバウンドや教育旅行の受入を行う。		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
	現状維持	○	財源	拡大			
	見直して継続		現状	○			
	拡大		削減				
	縮小		人員	拡大			
	事業統合 手段見直		現状	○			
休止・廃止		削減					
完了							

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :07多彩な魅力を感じ多くの人が訪れるまちをつくります
- 施策 :02積極的な誘客と戦略的な情報発信

指標名	東近江市を訪れた観光客数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	4972
指標の目標値	3,100,000人/年	算出方法		○継続	ハード	担当課名	観光物産課
関係法令 市条例等	-	関連計画		東近江市観光戦略			
事務事業概要	地域活性化を図るため、イベントの開催を支援します。						
事務事業名	観光イベント実施事業	予算	会計名	一般会計			
			大事業コード	050000			
			款項目	070103			

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
	1 来訪者誘致事業 ・観光イベントの開催・支援 ぶらっと五個荘まちあるき あいとうまが「レストステーション花フェスタ」の支援 へムロイト杜まつりの支援 近江商人屋敷ひな人形めぐり ガチャコンまつり 近江の聖徳太子魅力発信事業	2,311,900人/年	2,574,600人/年	2,837,300人/年	3,100,000人/年			
指標の年度目標値 事業の優先度 事業の財源 職員数/人件費	B 8,817千円 正 1.05人 会計任 0人 6,015千円	B 9,640千円 正 1.85人 会計任 0人 9,872千円	B 7,440千円 正 1.85人 会計任 0人 9,872千円	B 2,200千円				



令和04年度 事務事業評価 | 令和05年度の改善の取り組み | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2 2,441,821人/年	<成果・課題> 〈成果〉 ・コロナ禍の中、ぶらっと五個荘まちあるきを開催し、一定の集客を図った。 〈課題〉 ・市内での滞在時間が短く、買い物や飲食、宿泊など市内周遊が十分でない。	令和05年度の改善の取り組み Action 4 <改善内容> ・パンフレットに宿泊施設の紹介を行ったり、宿泊を伴うイベントの誘致を検討する。	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 事業の方向性 現状維持 ○ 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減	事業の方向性と資源の配分の内容
------------------------------	---	--	--	---	-----------------

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- **基本目標** :10戦略的な地域の創生
- **基本的政策** :02重点プロジェクトの推進
- **施策** :02中心市街地のにぎわいの創出

指標名	中心市街地の往来者の人数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	5196
	指標の目標値		10,359人				算出方法
関係法令市条例等	中心市街地の活性化に関する法律			関連計画		作成者	西澤 宏文
事務事業概要	本市の中心市街地において、中心市街地活性化基本計画に基づき、八日市駅前市有地活用事業などを推進するとともに、にぎわいの創出を図る各種事業を八日市まちづくり公社に委託し、中心市街地の活性化を図ります。						予算
事務事業名		中心市街地にぎわい創出事業		大事業コード	100000		
				款項目	020108		

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
		1 中心市街地活性化の推進 ・中心市街地活性化基本計画の進捗管理 ・一般社団法人八日市まちづくり公社運営支援 2 八日市駅周辺整備 ・八日市駅前市有地での官民連携による施設整備 ・八日市駅前広場整備工事（2期） 3 東近江市コンベンション等開催支援事業 15件 4 中心市街地古民家再生活用プロジェクト ・一般社団法人八日市まちづくり公社と連携し運営	1 中心市街地活性化の推進 ・中心市街地活性化基本計画の進捗管理 ・一般社団法人八日市まちづくり公社運営支援 2 八日市駅周辺整備 ・駅前市有地活用事業観光交流施設運営 3 ウォークアブル推進事業 ・小公園整備事業 4 東近江市コンベンション等開催支援事業 5 中心市街地古民家再生活用プロジェクト ・一般社団法人八日市まちづくり公社と連携 6 私立学校振興事業費補助事業 (繰越明許) ・八日市駅前広場整備工事 21,000千円	1 中心市街地活性化の推進 ・中心市街地活性化基本計画の進捗管理 ・一般社団法人八日市まちづくり公社運営支援 2 八日市駅周辺整備 ・駅前市有地活用事業観光交流施設運営 ・駐車場整備事業 ・東西連絡通路整備事業 3 ウォークアブル推進事業 ・小公園整備事業 4 東近江市コンベンション等開催支援事業 5 中心市街地古民家再生活用プロジェクト ・一般社団法人八日市まちづくり公社と連携
指標の年度目標値	日中時間帯の通行量 9,792人	日中時間帯通行量 9,981人	日中時間帯通行量 10,170人	日中時間帯通行量 10,359人
事業の優先度	A	A		
事業の財源	決算額 245,064千円 国庫支出金 27,520千円 県支出金 0千円 市債 165,500千円 その他 10,000千円 一般財源 42,044千円	予算額 267,423千円 国庫支出金 9,681千円 県支出金 0千円 市債 22,900千円 その他 31,119千円 一般財源 203,723千円		
職員数/人件費	正 5人 会計任 0人 35,147千円	正 4人 会計任 0人 26,700千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績 Do 2	平日7,839人 休日7,200人	令和05年度の改善の取り組み Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 八日市駅前に官民連携の複合施設が完成し、観光情報を発信し交流の拠点となる観光交流施設及び八日市駅前広場を整備した。観光交流施設については、引き続き観光拠点として、市の魅力を発信し続けていく必要がある。	<改善内容> 第2期中心市街地活性化基本計画の円滑な進捗に努める。公園整備や観光交流施設の充実による中心市街地の魅力向上に努める。	事業の方向性		資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容 令和4年度～令和8年度 第2期中心市街地活性化基本計画に基づく事業実施による事業費の増	
			現状維持		財源		拡大 ○
			見直しして継続				現状
			拡大 ○		削減		
縮小		人員	拡大 ○				
事業統合			現状				
手段見直し		削減					
休止・廃止							
完了							